

第3回 オホーツク地区社会人サッカーエンジョイ大会

競技規則・競技方法

1. 競技規則 1) (公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。
<https://www.jfa.jp/documents/pdf/eight/rules.pdf>
2. 競技方法
 - 1) 参加12チームを4チーム3ブロックに分け総当たり戦を行う。
 - 2) 試合時間は前、後半とも12分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は5分とし、規定の時間内に勝敗が決しない場合は、PK方式(3人)で勝敗を決定する。
 - 3) 順位決定は勝ち点(勝-3、PK勝-2、PK負-1、負-0)、得失点差、総得点、当該チームの対戦結果の順で決定する。
 - 4) 競技のフィールド
 - ・フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)50mとする。
 - ・ゴールは少年用サッカーゴールを使用する。
 - ・その他ペナルティエリア等の長さは「8人制サッカー競技規則」に準ずる。
 - 5) 試合球は5号球または軽量5号球を使用(オホーツク社会人サッカー連盟で用意)する。
 - 6) 競技者の数及び交代
 - ・1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はGKとする。
 - ・交代は自由交代とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
 - ・本年度(公財)日本サッカー協会に登録されている選手(以下「登録選手」と略す)がピッチ上で同時にプレーできる人数は2名までとする(女子登録選手を除く)。
 - ・GKは事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
 - 7) 競技者の用具
 - ・ユニフォームは上下それぞれ主たる色が統一されたものを着用すること。
 - ・ユニフォームの準備ができない団体については、ビブス等にて対応可能とする。また、ビブスについても準備ができない場合は貸し出しを行う。
 - ・ストッキング(ソックス)、シンガード(すね当て)は必ず着用する。
 - ・シューズは運動に適したものとする。
 - ・登録選手と登録外選手を区別するためのマークを着用する。(大会本部で用意)
 - 8) 審判員
 - ・1人の審判にて行う。
 - 9) 特別ルール
 - ・女子選手についてはオフサイドを適用しない。
 - ・男子選手がGKを行う場合、女子選手のシュートに対しては手・腕の使用を禁止する。万が一手・腕を使用してしまった場合はPKとなる。ただし、決定的機会の阻止による懲戒罰(退場)にはあたらないものとする。
3. 懲 罰 1) 本大会において2度警告を受けた競技者は、次の1試合を出場停止とする。又、主審より退場を命じられた競技者・役員は次の試合1試合(最低)を出場停止とする。その他の特段の処置が必要な場合はオホーツク社会人サッカー連盟規律委員会が裁定する。
4. 大会日程
 - 1) 会場準備 10月6日(日) 午前8時30分～ (本部テント集合)
受付・代表者打合せ 午前9時30分～ (本部テント集合)
 - 2) 大会開始 午前10時00分～ (タイムテーブル参照)
 - 3) 閉会式 午後2時00分～(予定)
5. その他
 - 1) 参加各選手が大会期間中の競技等において負傷した場合は、当該チームにおいて責任を負うものとする。
 - 2) **喫煙は所定の場所(車の中)のみとする。**
 - 3) ゴミ等は、各チームで責任をもって持ち帰ること。
 - 4) 路上駐車及び駐車場の通路への駐車は厳禁とする。
 - 5) 選手エントリーの変更については、代表者打合せまでとする。
 - 6) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会事務局において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあるので留意のこと。